

令和3年度「財政広報に関するアンケート」 集計結果の活用状況

アンケートテーマの担当部署が、アンケート結果をどのように受け止めたのか、事業にどのように活用しているのかなど、集計結果の活用状況をご紹介します。

1 アンケート結果の事業等への活用状況

「ひと目でわかる横浜の財政」については、Q9の質問に対する回答で「データ容量が小さいほうが閲覧しやすい」とのご意見をいただいたことから、項目ごとにPDFファイルを閲覧できるよう掲載方法の変更を検討していきます。

「財政解説」については、Q11の質問に対する回答で「インデックスの掲載項目一覧は、項目の最初に「・」や「○」などがあると、より自分の知りたい情報にアクセスしやすい」とのご意見をいただいたことから、インデックスの質問項目の始めに「・」を追加し見やすく修正しました。

財政に関する広報を行う際には、市民の皆様を理解していただけるよう、専門用語を使わず簡単な言葉に置き換えるなど分かりやすい広報を引き続き進めていきます。

2 アンケートを実施した感想

Q1において、91.2%（「ア とてもある：43.3%」、「イ 少しある：47.9%」）の方が横浜市の財政状況に関心があると回答されたことに加え、Q3において、67.9%の方が横浜市の財政状況が厳しいことを知っていただいていることから、多くの市民の皆様が横浜市の財政状況に関心を寄せていただいていることがわかり、財政状況について分かりやすく広報していくことの重要性を改めて感じました。

今回いただいたご意見を参考に、市民の皆様により横浜市の財政状況を知っていただくため、様々なツールを活用して定期的に情報を発信するなど、より広報を充実させていきたいと思っております。

3 担当部署のeアンケートメンバーへのメッセージ

この度は、「財政広報に関するアンケート」にご協力いただきありがとうございました。

今回初めて「ひと目でわかる横浜の財政」と「財政解説」をご覧になった方も多かったと思います。メンバーの皆様からいただいたご意見を参考に、より分かりやすく親しみやすい財政広報を目指し情報を発信していきます。

令和3年9月には、予算の使われ方や事業内容について、皆様の興味や関心に応じて知りたい情報を素早くピンポイントで検索できる「財政見える化ダッシュボード」を公開しました。令和4年3月末には、4年度予算の情報もアップする予定ですので、ぜひご覧ください。

■財政見える化ダッシュボード

<https://zaiseidashboard.city.yokohama.lg.jp/>

担当：財政局財政課

ヨコハマ e アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。